

令和5年1月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和5年1月分について、輸出は「原動機」、「半導体等電子部品」などが増加したものの、「電気計測機器」、「重電機器」、「自動車の部分品」などが減少したことから対前年同月比3.2%の減少となった。また、輸入は「電気計測機器」、「有機化合物」などが減少したものの、「原動機」、「医薬品」、「半導体等電子部品」などが増加したことから、同0.4%の増加となった。

その結果、差引額は38億円の輸出超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	865億円	▲3.2%	827億円	+0.4%	38億円	▲45.6%
	26カ月ぶりの減少		2カ月ぶりの増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率	
輸出	増加品目	(1)原動機	34億円	+34.2%	輸入	増加品目	(1)原動機	153億円	+60.9%	
		(2)半導体等電子部品	163億円	+4.8%			(2)医薬品	125億円	+41.5%	
		(3)科学光学機器	33億円	+24.7%			(3)半導体等電子部品	116億円	+15.3%	
	減少品目	(1)電気計測機器	47億円	▲40.1%		減少品目	(1)電気計測機器	25億円	▲57.6%	
		(2)重電機器	29億円	▲29.9%			(2)有機化合物	3億円	▲87.5%	
		(3)自動車の部分品	17億円	▲37.5%			(3)絶縁電線及び絶縁ケーブル	10億円	▲62.7%	
	主要地域 増減	アジア、EUが減少、アメリカは増加				主要地域 増減	アメリカ、EUが増加、アジアは減少			

（参考）ドルレート・・・132.08円（前年 114.82円）15.0%の円安ドル高

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。